

携帯電話を使う子どもが危険があり、一方で子ども

インターネット掲示板で中の人格や行動にも悪影響を

傷の書き込み被害に遭った与えかねないと判断した。

り、生活の乱れを誘発するアピール文書では、携帯

として、米子市小中PTA電話とネット接続できるゲ

連合会は31日、「ケータイ

を持たせません」とする緊

急アピールを発表した。同

様のアピールは県内PTA

で初めて。

スマートフォン（多機能

携帯電話）を使った無料通

信アプリ「LINE（ライ

ン）」の書き込みをめぐる

トラブルが全国で相次ぐ

中、中傷や個人情報流出の

同日から市内35小中学校の

児童生徒約1万6000世帯

に配り始めた。

県教委が昨年10月に実施

した抽出調査によると、小

学6年の16.9%、中学2年

の26.6%が携帯電話を持

っているという。

連合会の山口一樹会長

(52)は「すでに持っている

携帯が駄目ではなく、罰則

があるものでもない。子ど

もを守るために保護者が十

分な知識と責任を持つこと

が重要であることを啓発し

たい」と話している。

平成26.2.1

小中学生 携帯ダメ

「ネットの害から守る」

米子市PTA
緊急アピール